

5月7日は全校集会が行われました。校長講話では、松下幸之助の名言「どんなに悔いても過去は変わらない。どれほど心配したところで未来もどうなるものでもない。いま、現在に最善を尽くすことである。」ということから、今できることに一生懸命取り組むことの大切さを話しました。ケガをしたとき、ミスをしたとき、いつまでも引きずらず、試合に間に合うかこのまま負けたらどうしようとか心配し過ぎず、その時できることをしっかりとやることでチャンスが巡ってくる、心も落ち着いてくるという話です。これから中間考査、県総体、文化祭と目白押しの行事ですが、各学年の立場で、できることにしっかりと取り組み、頑張ってもらいたいという話をさせていただきました。その後表彰伝達で、バレー部男女、柔道部、男女バドミントン部、女子ソフトテニス部、男女バスケット部、家庭科クラブの表彰を行いました。各部、家庭科クラブの頑張りを確認できました。さらに山本生徒指導部長が、連休中のゴミのこと、自転車事故と安全確認のことなどを話して注意喚起をしました。校歌斉唱の後は、生徒会から文化祭のテーマ発表がありました。「Youth Polaris～今、この瞬間を～」が今年のテーマだそうです。中間考査を挟んで準備も忙しくなりますが、よろしくお祈りいたします。



○ 校長講話

各部表彰伝達

表彰者記念撮影

生徒会からの文化祭テーマ発表

5月8日には野球部の松葉づえをついた生徒から「昨日の校長先生の話タイムリーでした。頑張ります。」ということ話を話しかけられ、「治り初めに無理をしないように。苦手なことに今取り組みれば復帰したときに生きてくるから頑張れ。」と返しました。全校集会での話をしっかりと聞いてくれたのだと思うととても嬉しかったです。これからも少しでも響くような話を心がけたいと思いました。



さて、皆さん本校にある上の写真はどこにある、何かわかりますか。正解は、①日時計(54回生卒業記念品・前庭)、②校訓の碑(昭和56年3月築庭)、③生徒信条(37回生卒業記念品:食堂前)、④70周年記念品(尚友会:玄関)⑤芝生(13回生卒業記念品:前庭)、⑥芝生(14回生卒業記念品)、⑦像(16回生卒業記念品)、⑧美術部作品(例えば1966年:中庭)、⑨女学校跡地の碑(60周年記念尚友会昭和48年5月校歌入:テニスコート入り口)、⑩栄光の碑(80周年記念尚友会:校門入って右手)、⑪校門(100周年記念実行委員会)、⑫校地移転20周年記念の碑(校門正面)、⑬時計(49回生卒業記念品:職員駐車場入り口)となっています。おそらくまだまだ他にもありそうなので、調べてみたいと思います。あまり良い表現ではありませんが、宝探し状態です。広い敷地に多くの卒業生が記念品を残し、尚友会(社高校同窓会)も多くを周年記念品として残していただいています。それぞれの回生、同窓会の想いのこもったものを残していただいていることに歴史と母校愛を感じました。ご存じの方がおられましたら、是非校長室に来ていただき教えていただければと思います。よろしくお祈りいたします。